

## 本屋大賞 大賞作品決定！

<b>大賞</b>	イン・ザ・メガチャーチ	著者：朝井リョウ
2位	熟柿	著者：佐藤正午
3位	PRIZE—プライズ—	著者：村山由佳
4位	エピクロスの処方箋	著者：夏川草介
5位	暁星	著者：湊かなえ
6位	殺し屋の営業術	著者：野宮有
7位	ありが	著者：瀬尾まいこ
8位	探偵小石は恋しない	著者：森バジル
9位	失われた貌	著者：櫻田智也
10位	さよならジャバウォック	著者：伊坂幸太郎

人気の作品になっております！  
ぜひWebでのご予約をご利用ください。

クックちゃん文庫  
Web蔵書検索・予約ページはこちら！



## 5月2日は「こどもまつり」イベント！

詳しくは別紙チラシや玉川村公民館インスタグラムをご覧ください。

5月 開館カレンダー						
開館時間 10:00~18:00						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

新刊やイベント情報を  
発信しています！

玉川村公民館インスタグラム  
@tamakou\_4632



- ・毎週月曜日が休館日
- ・月曜日が祝日の場合は翌日火曜日が休館日
- ・GW中も開館しています。7日(木)が休館日です。

## 新着図書のご案内

### 言語化するための小説思考

著者：小川 哲

その文章、「自分のため」に書いていませんか？  
「伝える」ではない、「伝わる」言葉を、文章を生み出すために、小説家はいつも何を考えているのかー？どうやって自分の脳内にあるものを言語化するかを言語化した、目からウロコの思考術！

小説ーそれは、作者と読者のコミュニケーション。誰が読むのかを理解すること。相手があなたのことを知らないという前提に立つこと。

抽象化と個別化、情報の順番、「どこに連れていくか」を明らかにする……etc.

小説家実践する、「技術」ではない、「考え方」の解体新書。

### 喫茶おじさん

著者：原田 ひ香

松尾純一郎、57歳。

大手ゼネコンを早期退職して、現在無職。妻子はあるが、大学二年生の娘が暮らすアパートへ妻が移り住んで約半年、現在は別居中だ。再就職のあてはないし、これといった趣味もない日々の中、ふらりと喫茶店に入る。コーヒーとタマゴサンドを味わい、せっかくだからもう一軒と歩きながら思いついた。趣味は「喫茶店、それも純喫茶巡り」にしよう。

「おいしいなあ」「この味、この味」

コーヒーとその店の看板の味を楽しみながら各地を巡る純一郎には、苦い過去がある。妻の反対を押し切り、退職金を注ぎ込んで始めた喫茶店を半年で潰したのだ。たくさん抱えながら、男は今日も喫茶店へ向かう。閉ざされた夢の扉は再び開かれるのか？



福島県立図書館 移動図書館車「あづま号」から借りている本は4月末まで利用可能です。

次回巡回分は5月末ごろ貸出可能予定です。